

(別紙2 - 3)

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム くれも

平成 25年 1月 21日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		若年性認知症におけるグループホームでの取り組みと接し方について	若年性認知症の方は、年齢が若い事もあり、老人性認知症の方と違い、密に接し訓練することにより、機能回復する可能性が高いので、接し方や訓練方法等を学んでスキルアップし、本人と家族のようになるようやっていきたい。若年性認知症に対する理解と行動が、老人性認知症の方にも役立つ事はあると思うので、いいところは双方に取り入れ、認知症に対する知識・取り組み等さらに力を入れていく。	若年性認知症とはどんな病気なのかを全職員が理解し、残された機能の維持・回復に対する知識を付ける。	24ヶ月
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。